

岩手県立大学メディアセンター 図書館だより

CONTENTS

2017
8・9月号

- ◆ Recommend books
- ◆ News
- ◆ Library Navi
- ◆ Report ライブラリー・アテンダント活動報告

8月							9月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
		1	2	3	4	5							1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	

●…9:00-21:00 ●…9:00-17:00 ●…休館日



黒岩幸子先生（高等教育推進センター）おすすめ図書

「オリガ・モリソヴナの反語法」

米原 万里 著 中央公論新社（2004年）

Bunkamuraドゥマゴ
文学賞受賞

所在

4.F 開架
9.13.6:30

風変わりなタイトルのこの本は、2006年に癌で早世した作家・エッセイストの米原万里が残した唯一の長編小説です。オリガ・モリソヴナは、主人公の志摩が少女時代を過ごしたチェコスロバキアの首都プラハにあったソビエト学校のダンスの先生です。奇抜なファッションにド派手な化粧で年齢不詳のオリガ・モリソヴナは、およそ先生には似つかわしくない罵詈雑言で生徒たちを罵倒しながら、様々な舞踊を伝授してゆきます。大人になった志摩が、この名物教師の謎に包まれた過去を、かつてのクラスメートのロシア人、カーチャとともに解き明かしてゆくのがこの小説の構成です。

1930年代のソ連、1960年代のチェコスロバキア、ソ連崩壊後の1990年代のロシア、さらに日本を舞台にして、時空を超えた大きな物語が展開されます。スターリンの抑圧体制のもとで過酷な人生を強いられた人々の愛や悲しみが幾重にも絡まりながら、最後の謎解きへと突き進むのです。悲劇がモチーフですが、暗くて重い小説にならなかったのは、軽妙なエッセイで知られる米原万里ならではの手腕でしょう。他民族で賑やかな学校と自由な子供たちの夢と希望、ユーモアやアイロニーがいたるところに散りばめられています。

内容とは別に、この小説から立ち上がってくる音声言語にも耳を傾けてみてください。オリガ・モリソヴナの濁声と悪態、少女たちのおしゃべり、手記の朗読、暗記した手紙の紹介等々、登場人物の声が生き生きと聞こえてくるでしょう。これは、バイリンガルの同時通訳者であった米原万里のすべての作品に共通する特徴です。

没後10年にあたる昨年は新たなブームが起り、彼女を偲ぶ出版や回顧展が相次ぎました。さらに万里ワールドに踏み込んでみたい人は、「米原万里公式サイト」(<http://www.yoneharamari.jp/index.html>)を覗いてみてください。

News

1. 選書ツアーに行ってきました！

毎回個性的な選書内容で、参加者からも利用者からも好評の選書ツアー。今年も6月19日（月）盛岡市内の書店に10名が集まりました。

「選書ツアー」とは、図書館に置きたい本を、学生が書店で直接選べる企画です。

今回もバラエティ豊かな本が揃いました！

参加学生のおすすめ文とともに3F中央多目的スペース企画コーナーで展示しています。

ぜひお手に取ってみてください(^^)

参加学生より

『多くの人に利用してもらえるような本はどんな本か考えながら、楽しく選ぶことができました』『事前に選書する本を選んでいましたが、本屋で探す過程で気になった本を入れてしまいました』等の感想が寄せられました！



2. 夏休み長期貸出実施中

対象者：学生、院生、教職員

実施期間：7月28日（金）～9月15日（金）

返却期限：10月10日（火）※院生、教職員は9月12日（火）以降、

貸出冊数：10冊

通常通り4週間の貸出となります

期間中は、いつ借りても返却日は

10/10！長く本が借りられます。

学部生は、貸出冊数が倍の10冊に！

休館期間中のご返却は、本部棟1階裏手の守衛室にある返却ポスト、または図書館入口の返却ボックスをご利用ください。

3. ランチ講座を開催しました♪

図書館ではお昼休みに昼食をとりながら、気軽に先生のお話を聞くことができる『ランチ講座』を開催しています。

7月3日(月)、13日(木)に社会福祉学部 高橋聡先生、総合政策学部 齋藤俊明先生よりお話しいただきました。後期にも開催予定ですので、図書館HP、館内ポスターをチェックしてみてくださいね!

お話に加え、実際に音楽を聴いて...



社会福祉学部 高橋 聡 先生
"感情と理性、言葉と形式 J.S.バッハの音楽をめぐる書籍から"



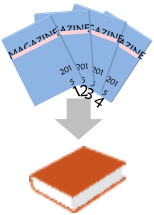
屋外テラス初のイベント!

総合政策学部 齋藤 俊明 先生
"スマートフォンを捨て、本を読もう! 友情としての読書あるいはマルセル・ブルーストの読書論"



Library Navi

1. 雑誌の製本について



現在、雑誌の製本作業を行っております。主に2016年度までの未製本雑誌について、10月初旬まで利用できなくなります。ご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

製本とは…雑誌を合本し、バラバラだった冊子が整理され、バックナンバーも探しやすくなります。長期保存および利用のために行っています。

2. クールシェアスポット

冷房が効きすぎて「寒い」と感じたときは、ブランケットの貸出を行っておりますので、どうぞご利用ください。



図書館カウンター前にあります

図書館は「いわてクールシェアスポット」に登録されており25℃設定となっております。

3. 図書館活用術

図書館の蔵書検索システムOPACは、資料を検索するだけでなく「マイライブラリ」という便利な機能があります。

(※学内者限定サービスです)

本の予約・返却日の延長



延長は1回のみです。利用状況により、延長できない場合があります。

文献の取り寄せ



図書館にない資料は他大学図書館等からコピーや本を取り寄せできます。(有料)

利用状況の確認

借りている本の書名や返却日、過去に借りた本の履歴を確認できます。



マイフォルダ



様々なキーワードで調べた検索結果を保存し、フォルダ管理することができます。

マイライブラリへのアクセス方法いろいろ

蔵書検索システム(OPAC)画面の右上のリンク



ORコード



URL <https://libipu.iwate-pu.ac.jp/mylimedio/loginPage.do>

Report

ライブラリー・アテンダント(LA)活動報告

こんにちは、LA1年の日當です。7月2日(日)に開催されたオープンキャンパスでは、沢山の高校生が図書館に来てくれました。

県立大学の図書館の大きさに驚いていたり、実際に本を手にとっていたり様々な反応が見られました。また、用意された葉も好評でした。

LA1年目の私は初めての作業やカウンター業務で至らない点も多かったと思いますが、無事に終わってよかったです(*^v^)-3

オープンキャンパスを機に県立大学であったり、図書館に興味を持つ高校生が増えていたら嬉しいです。

LAのおすすめ

LA2年の高井です。新たなLAグッズとして、葉を作りました! LAから集めた、選りすぐりの本についてのちょっとしたコメントをプリントした、LAオリジナルの葉です。オープンキャンパスで配布し、たくさんの方々に手に取っていただきました! 高校生以外に、学生や一般の方も貰ってくださったようで嬉しかったです(*^v^)

葉がきっかけで気になる本と出会えたら素敵ですよ。制作するにあたって大変なこともありましたが、この先も続けていければと思います(o^^o)



ライブラリーアテンダントとは図書館をよりよくするために、様々なアイデアを出し合って企画展示や広報等の活動を行う学生ボランティアです。

Twitter、facebookで情報発信中!

Twitter→@ipu_la
Facebook→<https://www.facebook.com/ipulib.la>



図書館だより

8・9月号(第67号)
(平成29年8月1日発行)

編集・発行

岩手県立大学

教育支援室図書グループ

TEL: 019-694-2070

FAX: 019-694-2071